

佐野厚生総合病院を受診された皆様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

通常の診療で得られた過去の診療記録や残存検体等を使用しております。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得る代わりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。また、研究結果を学会等で発表することがありますが、個人を特定する情報は公開されません。

なお研究への協力を希望されない場合は、下記お問い合わせの担当者までお知らせください。

研究課題名	運動継続していない患者の理由と骨密度の関係 ～大腿骨近位部二次性骨折予防外来時の調査から見てきたこと～
当院の診療科・研究責任者	リハビリテーション科 理学療法士 大塚 智
他の研究機関	なし
本研究の目的	当院では2022年4月より大腿骨近位部骨折受傷患者に対し二次骨折予防外来（リエゾン外来）を開始しました。リエゾン外来を受診された患者の骨折予防に関わる運動指導の質向上を目的に運動継続率と骨密度の改善度および骨粗鬆症内服薬継続率を調査します。
研究期間	2025年12月 1日～2026年 2月28日
研究の方法（対象となる方）	2022年4月1日～2024年7月31日（28ヶ月間）に大腿骨近位部骨折の手術を行った患者
研究の方法（利用する情報）	電子カルテより入院中、リエゾン外来（受傷4ヶ月目、12ヶ月目）の骨密度（YAM値）、入院前後の歩行能力および骨粗鬆薬を抽出します。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の対象者を直接特定できる個人情報とは削除致します。（利用する情報に個人を特定する情報は一切含まれておりません。） 研究結果を学会等で発表する可能性がございますが、その際も対象者を特定できる個人情報は使用致しません。
本研究の資金源（利益相反）	本研究に関連し、開示すべき利益相反はありません。
お問い合わせ先	研究への利用に関する質問や、個人情報提供を拒否する場合などの連絡先 【担当者】 リハビリテーション科 理学療法士 大塚 智
備考	